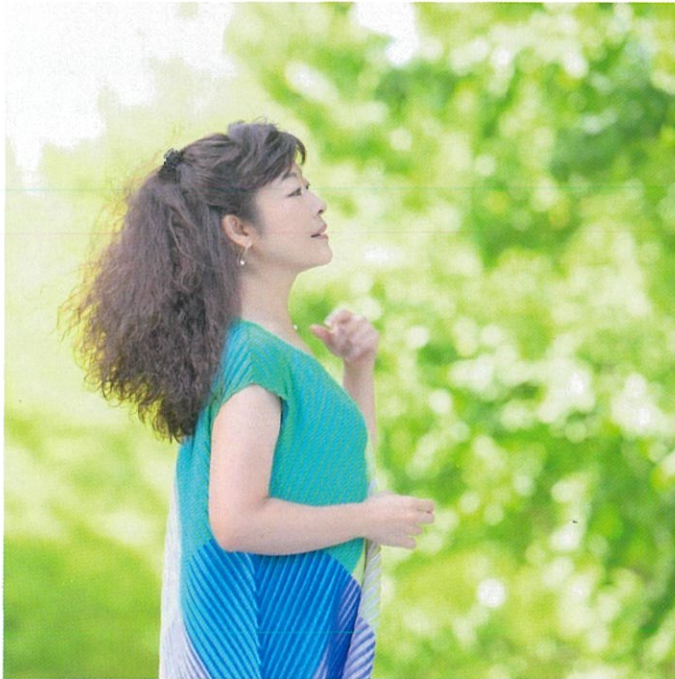


三輪 郁 ピアノリサイタル



○小島 竜生



○小島 竜生

三輪 郁 (みわいく)

今、もっともウィーンの薫りを伝え得ると思われる日本人ピアニスト 三輪郁はウィーン・フィルの首席奏者たちから大きな信頼を得ており、ライナー・キッツヒル、ライナー・ホーネック、フォルクハルト・シュタイデ、ヴォルフガング・シュルツ、更にホーネックとフランツ・パルトロメイ、エルンスト・オッテンザマーによる“ウィーン・ゾリステン・トリオ”等と度々共演。さらにエマニュエル・パユ、ラデク・パボラクハンスイヨルク・シェレンベルガーなどと共演している。

代々音楽家の家系に生まれ、優れた音楽環境の中で育った三輪郁は、桐朋女子高等学校を経て、ウィーン国立音楽大学及び大学院に学び、満場一致の最優秀で修了し、オーストリア政府からその業績が表彰された。

その後はイタリアのフィナーレ・リグレにおける“パルマ・ドーロ”国際コンクールにおいて審査員全員一致で第一位に選ばれたほか、ドイツ・ドルトムント国際シューベルトコンクールや浜松国際ピアノコンクールなどでも入賞している。

ウィーン楽友協会・ブラームスザールやウィーン・コンツェルトハウスでのコンサートのほか、ドルトムント・フィル、メクレンベルク・シュターツカペレ・シュヴェーリン、ドイツ・ハレ歌劇場管弦楽団、ノルウェー放送交響楽団、オールボー交響楽団、セヴィリア王立交響楽団、ニース交響楽団、ソフィア・フィル、北京交響楽団、広州交響楽団、新日本フィル、東京フィル、東京シティフィル、大阪センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィル、札幌交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィル、セントラル愛知交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、紀尾井シンフォニエッタ東京などと、ソリストとして共演する。

東京においては 2003 年から 2006 年まで、ウィーン時代のモーツァルトに焦点をあてたコンサートシリーズ『4254 日の奇蹟～ウィーンのモーツァルト』を企画開催し、大きな注目を集めた。その一方で、テレビ番組化されたドラマ『のだめカンタービレ』をはじめ『のだめ』関連のピアノ音楽監修や落語家・春風亭小朝とのコラボレーション、さらにエッセイを出版するなどその活動は多彩を極めていく。

2018 年 4 月より山形大学学術研究院教授。

プログラム	モーツァルト	手廻しオルガンのためのアンダンテ	ヘ長調	K. 616
	モーツァルト	ピアノソナタ 第 9 番	ニ長調	K. 311 (284 c)
	モーツァルト	ピアノのためのアダージョ	ロ短調	K. 540
	シェーンベルク	6つの小品	op. 19	
	モーツァルト	幻想曲	ニ短調	K. 397 (385 g)
	モーツァルト	ピアノソナタ 第 17 番	ニ長調	K. 576
	モーツァルト	グラスハーモニカのためのアダージョ	ハ長調	K. 356 (617a)

令和2年10月30日(金) 19:00開演 (18:15開場)

電気文化会館地下2階 ザ・コンサートホール

名古屋市中区栄 2-2-5 Tel 052-204-1133 地下鉄伏見駅 4番出口 東へ徒歩2分

自由席 一般：3,000 円 (乳幼児の来場はお断り申し上げます)
 学生(25 歳以下)：無料 (要申込み、090-3304-6412 水谷)
 主催：名古屋モーツァルト協会 ugg84837@nifty.com
 共催：郁の会
 協力：電気文化会館(中電不動産株式会社)

チケットのお求めは
 ・名古屋モーツァルト協会 水谷 Tel:090-3304-6412
 お客様へのお願い
 感染症対策として、定員を半分とし、検温消毒など実施。
 マスク着用、連絡先登録等ご協力をお願いいたします。